

神戸市感染症発生動向調査週報

2015年2月4日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 5週 2015年1月26日 ~

2015年2月1日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	154	66	40	36	135	70	103	277	256	1,137	4	9	40	48	64	81	96	97	86	65	46	225	47	48	57	53	26	18	16	11

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	1	1	1		1		3	5	6	18	3	4	7	2	1							1		
咽頭結膜熱		1				2		1		4			2					2						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	7	1		5		2	5	13	42			1	1	4	4	5	8	3	5	6	5		
感染性胃腸炎	16	4	11	9	59	14	29	83	25	250	1	13	34	23	29	22	16	13	13	12	9	25	5	35
水痘			2		2	1	2	5	4	16			1	3	3	2	2	1		1	2	1		
手足口病	3		2		2			2		9			1	6			2							
伝染性紅斑					1				2	3			1		1	1								
突発性発疹	1	1	2		1		1	2	4	12		7	4		1									
百日咳																								
ヘルパンギーナ								1		1			1											
流行性耳下腺炎		1				2		2	1	6						1	1			2		1	1	

インフルエンザは警報水準の流行が続いています。前週と比べて定点あたりの患者数は約10人減少して23.7人となりました。学級閉鎖の数も前週と比べて減少しているため、おそらく流行ピークは越えたものと思われます。患者数は減少傾向にありますが、まだしばらくは流行が続くと予想されるので、こまめな手洗いや咳エチケット等の予防を怠らないようにしましょう。インフルエンザは稀に重症化することがあります。息が苦しそう、顔色が青白い、目がうつろ、呼びかけに応じない、意味不明なことを言うなど、重症化のサインが1つでもあれば、我慢させずにすぐに医療機関を受診してください。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	1		1						1	3																1	2		

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

北 区○インフルエンザの家族・友人等からの2次感染3例(6503)
 垂水区○感染性胃腸炎(ノロウイルス)1例;0～4歳男(6802)
 垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例(6804)
 西 区○感染性胃腸炎(ノロウイルス)1例;0～4歳男(6905)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は4人(うち潜在性結核感染症1人)です。

【市内の感染症の状況】

インフルエンザは**警報水準**の流行が続いています(平成26年第52週～)

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索]

または、神戸市ホームページ上段のパナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター

2015年2月4日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2015年1月30日	2015年1月30日	2015年2月3日	/	血液培養法	発熱、咳、肺炎、等	不明	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	2015年1月24日	2015年1月24日	2015年1月27日	血清型未実施	血液培養法	発熱、菌血症	不明	
男	0~4歳	2015年1月24日	2015年1月27日	2015年1月27日	血清型未実施	血液培養法	発熱、敗血症性ショック	/	

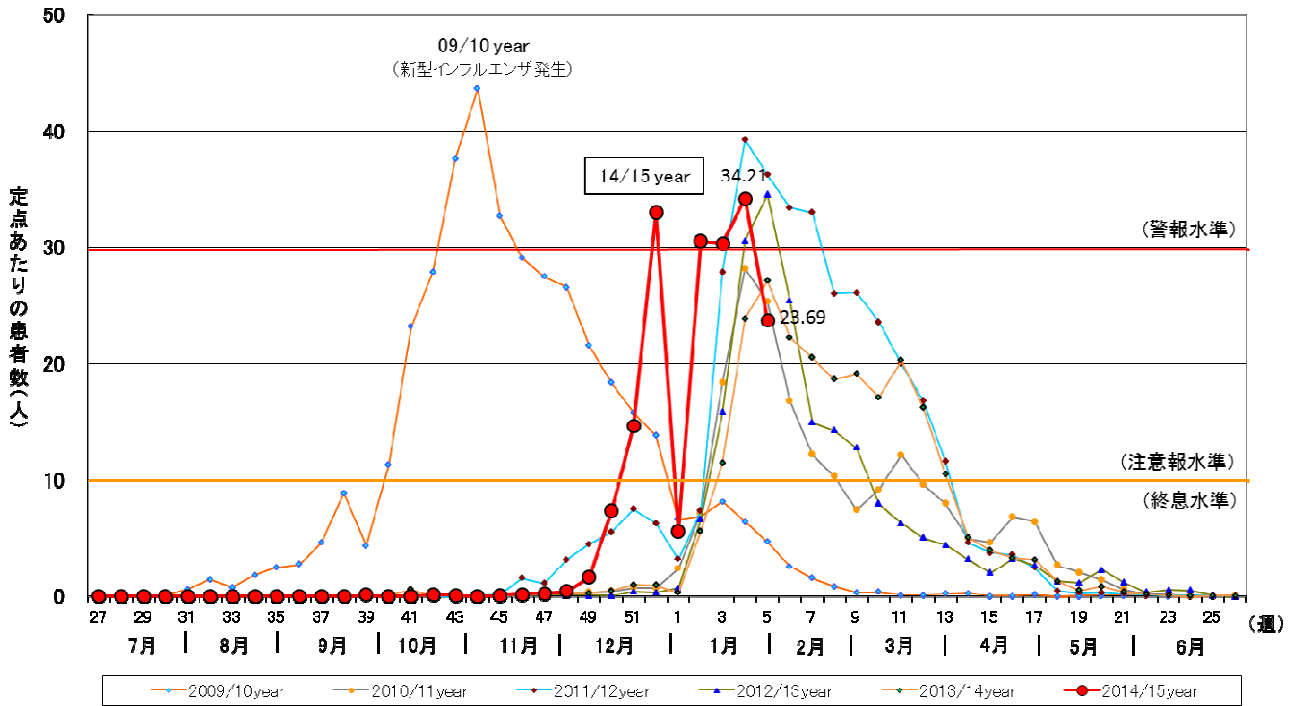
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2014年12月	2014年12月22日	2015年1月31日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹	異性間性的接触	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (A/H3、香港型)	鼻腔拭い液	垂水	3歳男児(1/17採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔拭い液	東灘	5歳3か月女児(1/21採取、39.6℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
ノロウイルスGII	便	兵庫	1/24に飲食店を利用した2グループ18名のうち、調査できた14名が、1/25から下痢、発熱、嘔吐等の症状を呈していた。当所で検査を行った患者4名全員と、従業員5名中2名の便からウイルスを検出した。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



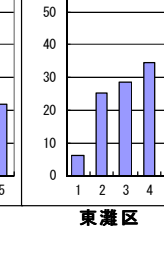
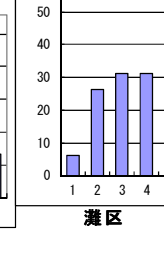
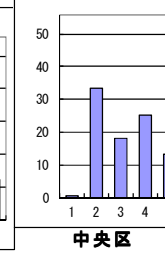
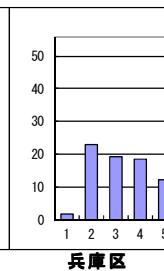
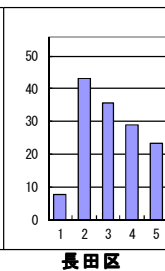
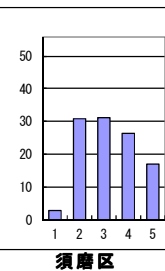
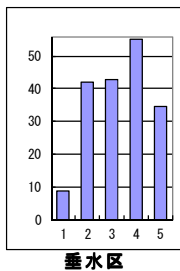
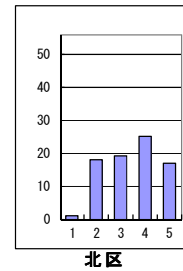
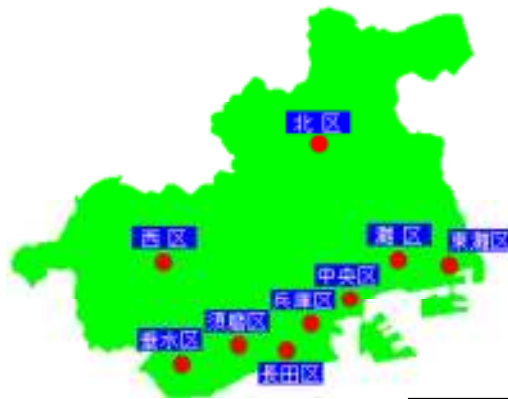
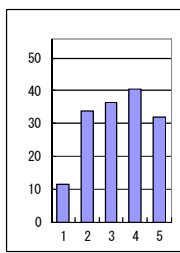
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第1週 2014年12月29日

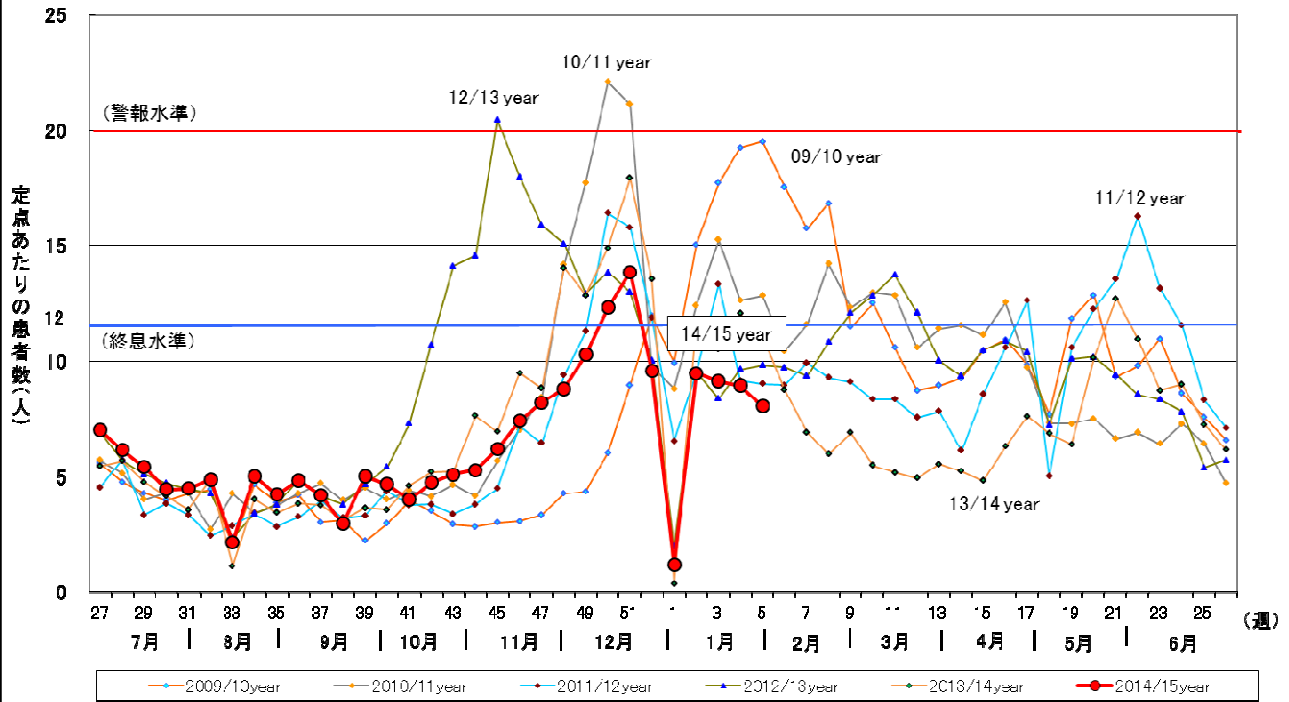
~

第5週 2015年2月1日

(インフルエンザ)



定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第1週 2014年12月29日

～

第5週 2015年2月1日

(感染性胃腸炎)

